

記者発表資料

新燃岳の土石流を止めろ！

～水無川から新燃岳へ鋼製牛柵（こうせいうしわく）を緊急搬送～

新燃岳周辺では、6月25、26日降雨により大規模土砂流出が発生し、今後の土石流発生が懸念されています。

今回、国土交通省宮崎河川国道事務所の要請を受け、雲仙復興事務所が保有している分解可能な土石流対策資材

鋼製牛柵（こうせいうしわく）

を新燃岳周辺の土石流対策として緊急搬出いたします。

■ 搬出日時 : 平成23年7月6日（水）16時頃

なお、分解作業は8：30～12：00を予定しています。

■ 搬出場所 : 島原市北上木場町 水無川左岸上流部

■ 搬出資材 : 鋼製牛柵（こうせいうしわく） 2基

※1基当たり9.8t、幅3m、高さ2m、長さ4.6m

◎ 鋼製牛柵の分解・搬出の状況については見学可能ですので、ご希望の方は事前に下記まで連絡下さい。

なお、現場入場時はヘルメットを持参・着用下さい。

発表記者クラブ
・島原記者クラブ

問い合わせ先

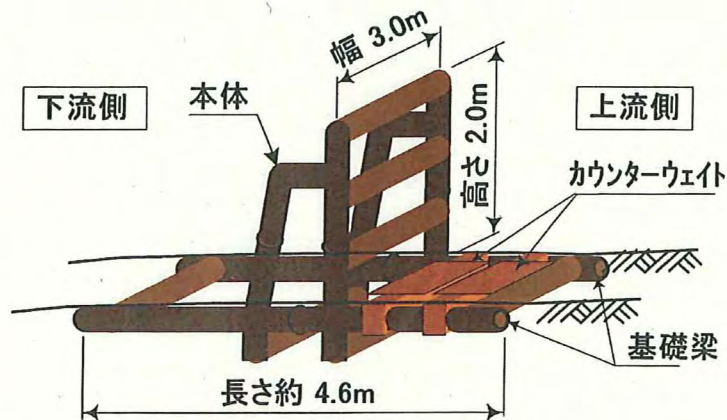
国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所
(0957) 64-4171 (代表)

技術副所長 田中 育穂 (内204)

砂防課長 大内田 聖和 (内311)

鋼製牛柵とは : 砂防河川における渓岸浸食の防止、柵ダムの保護、火山地帯や扇状地における流向制御等、様々な用途に利用できる小型の砂防構造物である。

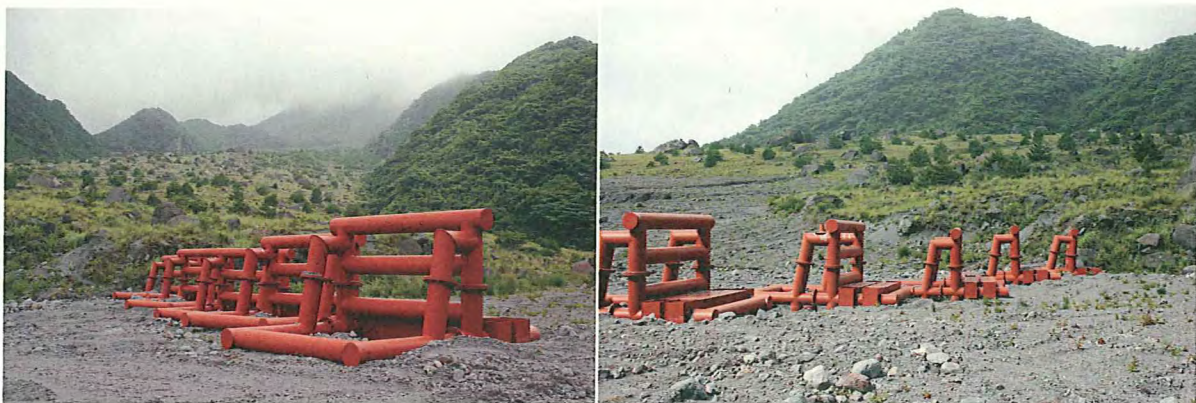
コンクリート基礎が不要で、ヘリコプターでの運搬・設置が可能であるため、緊急対策工としても利用できる。



鋼製牛柵の基本形状

【用途】

- ・ 渓岸浸食の防止及びそれによる立木の流木化防止
 - ・ 柵ダムの保護、既設堰堤の機能強化
 - ・ 火山地帯や扇状地における、流輿制御、流路整正
 - ・ 樹林帯の保護、機能強化
 - ・ 災害時の緊急対策：ヘリコプターでの運搬・設置
 - ・ 工事安全対策
 - ・ 土石流の減勢
- ほか



鋼製牛柵現地設置状況